

第12回グループホーム北陽運営推進会議

日時:令和 8 年3月12 日(木)14:00～

場所:グループホーム北陽 2F ホール

参加者:

出雲市役所高齢者福祉課	1 名
出雲市高齢者あんしん支援センター	1 名
川跡コミュニティセンター	1 名
鳶巣コミュニティセンター	1 名
協力医療機関園山医院	1 名
島根県立大学	1 名
ご家族様	1 名
グループホーム北陽	4 名

<協議事項>

(1) 施設運営の状況報告

・前回の運営推進会議から大きな変化はありません。

入居者も変わらず 18 名(1 階男性 3 名、女性 6 名。2 階男性 1 名、女性 8 名)

平均年齢 1 階85才、2階88才。介護度1階3、2階2. 1。

生活保護に変わられた方が1名で変化はみられます。その間2名入退所ありました。

特養に行かれた方。病院から入居された方。

入居期間2年になりますが、多くの方が1年以上計14名の方が変わらず生活されています。この地域だけではなく平田、斐川方面の方も住まわれています。

・行事について

実施 12月 運動会、クリスマス忘年会

1月 書き初め

2月 節分会

3月 ひな祭り、誕生日会

●運動会:赤組白組に分かれて選手宣誓をして、歌合戦もさせて頂きました。

皆さん勝負事なるとすごく活躍されます。

クリスマス忘年会:1 階 2 階と合同で開催しました。昼食は鍋を囲んで食べまし

た。午後から職員がサンタとトナカイの衣装を着てプレゼントを渡しました。

書き初め:皆さん一人一人が筆を持って色んなお思い言葉を書いておられました。

誕生日会:ケーキを作って皆さんできれいにフルーツを飾って 3 名の方の誕生日会をしました。皆さんが誰かの為に作られた誕生日ケーキでした。

●地域交流:北陵高校のインターアクト部の生徒さんが毎週2回(水、金)

夕方16時から18時の時間来て頂いています。今回新規加入の方が数人いらして、養成講座をしてほしいと依頼がありました。前向きな生徒さんばかりで教えてくださいという形でここに馴染んでおられます。利用者の皆さんもこんな顔私たち見た事ないわという顔をされるし、いい雰囲気の数時間を一緒に過ごしていっています。

- 鳶巣地区のよし笛ボランティアの方に定例で来て頂き演奏して頂いています。忙しいなかご無理をいって皆さんに来て頂いて毎回一緒に交流させて頂いています。

演奏後は一緒にお茶会をするという流れで毎月させて頂いています。

- 今年度は島根県立大学出雲キャンパスの実習と出雲医療専門学校の実習生を30人ぐらいお受けさせていただきました。学生さんは素直に学ばれ、現場を楽しみにされていて、「ちょっと思っていたのと違ったわ」というところもあったようですが、まじめに各期間3、4日ですが一生懸命「教えてください」「関わらせてください」という私たちこんな事考えてきましたっていう姿勢でみなさんと関わってくださっています。来年もお受けする予定です。

養成講座の方も学生さん向けですが今回も何か月に渡って多くの学生さんに養成講座をさせて頂きました。

- 施設内研修では、虐待・不適切ケアを通してパーソンセンタードケアに基づいた研修。身体拘束・虐待研修。任意ですが“認知症の基本的な記憶とは”という部分で声を掛けただいだいの職員が興味をもって出席してくれるという形で研修を多くさせて頂いています。

接遇週間ということで毎月1回実習をして振り返りとチェックをしています。

- 〃の方が認知症介護指導者のフォローアップ研修を仙台まで行けなかったですがオンラインで6日間受けました。
- 出雲市介護ライブ「いいところ発見」の取材を2日間受けさせていただいて北陽と早稲田みらいさんとコラボさせて頂きました。出雲市のホームページに施設の紹介ということで載ります。

(2) 意見交換・質疑応答

外部評価があったためなし。

(3) 令和7年外部評価実施

時間の都合で1項目から20項目まで実施。残りは次回の運営推進会議で実施する。

次回運営推進会議

令和8年4月16日(木)14:00～2F ホールにて